

「旅行安全マネジメント」の推進による 「7月1日 旅の安全の日」の取り組みについて

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区、会長：田川博己 以下 JATA）は、安心・安全な旅行実施にむけ「旅行安全マネジメント」への取り組みを推進しております。この取り組みは、国内・訪日・海外旅行における危機管理の重要性を再認識し、自主的な安全管理チェックを強化して、お客様に「安全な旅」を提供していくことを目的としています。

その活動のひとつとして、7月1日を『旅の安全の日』と制定し、夏の旅行シーズンを迎える前に旅の安全における取り組みを推進しており、今年で4年目になります。一般消費者及び旅行業界全体に向けての具体的な活動は下記の通りです。

記

「旅の安全の日」（7月1日）に関連する活動 【一般消費者向け】

- ① 全国紙での旅の安全の記事広告展開（6月下旬～7月上旬予定）
- ② 5月27日・28日開催、関空旅博での来場者へのステッカー配布
- ③ 7月に JATA 九州支部が福岡空港で、旅行者へ「たびレジ」登録販促テキスト配布や、空港内モニターでの旅の安全の日スライド投影実施予定
- ④ JATA ホームページの安心安全に関わる情報発信



「旅の安全の日」（7月1日）に関連する活動 【業界内】

- ① **業界全体での模擬訓練実施**（今年で4回目、昨年は165社参加（別途実施含む））
（緊急連絡体制の確認、事故発生想定での滞在者数確認、・模擬訓練全体を通しての課題・問題点共有、省庁への集約結果報告および緊急対応時の課題共有等）
- ② 官民連携
 - ・外務省との共催による安全啓蒙のセミナー開催
 - ① 6/22（木）開催 『添乗員のための安全対策セミナー』
（添乗員の安全対策に焦点を当てたセミナーは外務省・JATAでも初企画）
 - ② 7/6（木）開催予定『旅行会社向け安全対策セミナー』（後日配信予定）
- ③ 安全啓蒙の販促ツール配布
旅の安全の日 PR ステッカー、保険加入促進ポスター、
外務省「たびレジ」販促ポスター・ゴルゴ13安全マニュアル促進ツール

以上